

第 67 回日本母性衛生学会学術集会

The 67th Annual Meeting of Japan Society of Maternal Health

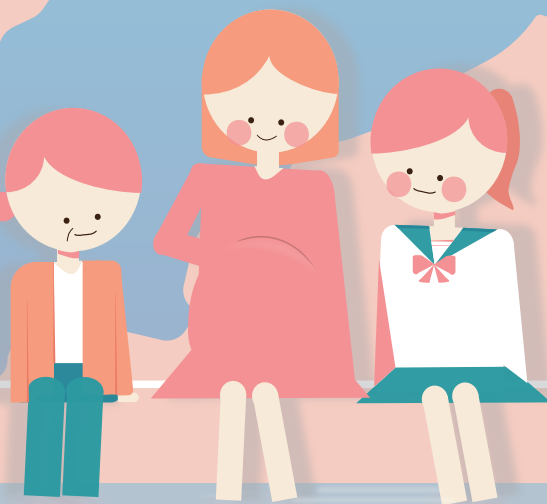
ゲストスピーカー



堀 ちえみ さん
(特別講演)



浅尾 美和 さん
(市民公開講座)



「琵琶湖からみんなに届け
生涯健康」

開催
日時

2026 10/9[金]-10/10[土]

開催
場所

・ 大津市民会館

〒520-0042 滋賀県大津市島の関 14-1

・ 琵琶湖ホテル

〒520-0041 滋賀県大津市浜町 2 - 4 0



会長

越山 雅文

滋賀県立大学 人間看護学研究院 大学院教授

主なプログラム（予定）

2026 年 10 月 9 日 [金]

Ⓒ CLoCMiP®レベルⅢ認証申請選択研修

⒫ 日本専門医機構産婦人科領域講習

会長講演

越山雅文（滋賀県立大学） Ⓒ ⒫

理事長講演

正岡直樹（共立習志野台病院 院長）

特別講演

○いま変貌しつつある産婦人科医療の展望

万代昌紀（京都大学） Ⓒ ⒫

○シェアード・ディシジョンメイキング

〈SDM〉：これからの周産期医療への期待

中山健夫（京都大学） Ⓒ ⒫

○ステージⅣの舌ガンを乗り越えて生きる

～キャンサーギフト・大切な家族～

堀ちえみ（俳優、歌手）

教育講演

○思春期と SRHR（セクシュアル・
リプロダクティブ・ヘルス／ライツ）

北村邦夫（日本家族計画協会） Ⓒ ⒫

○地方から女性の生涯健康を考える

馬場長（岩手医科大学） Ⓒ ⒫

○産科診療 Up to Date

近藤英治（熊本大学） Ⓒ ⒫

○チーム医療教育：時代の変化に挑む

島袋香子（北里大学 名誉教授） Ⓒ

○今こそ取り組むプレコンセプションケア
：その現状と課題

坂上明子（武蔵野大学） Ⓒ

シンポジウム

○妊娠・分娩・産褥のヘルスプロモーション
～大阪でのヘルスプロモーションの実際～

玉上麻美（大阪公立大学） Ⓒ

加藤由紀子、西野淳子、尾原ゆり子

学会指定研修 A

○AI とオープンソース統計ツールを活用
した、実践的な研究スキル

高橋眞理（文京学院大学）

懇親会

琵琶湖ディナークルーズ

2026 年 10 月 10 日 [土]

特別講演

○がんと生活習慣

松村謙臣（近畿大学） Ⓒ ⒫

○最新のマイクロ流路による CTC 測定

八重樫徹（（株）日本遺伝子研究所）

Ⓒ ⒫

教育講演

○栄養から支える母子の未来 ～妊娠前・
周産期・産後の食生活支援～

白石三恵（大阪大学） Ⓒ

○わが国における妊婦の栄養管理の歴史
の視点から児の長期的な健康を考える

伊東宏晃（浜松医科大学） Ⓒ ⒫

○早産と前期破水～子宮内出血の観点
から～

最上晴太（京都大学） Ⓒ ⒫

シンポジウム

○やっぱり守りたい母乳育児～様々な場で
IBCLC の能力を活かす～

瀬尾智子（緑の森こどもクリニック） Ⓒ

水村友香、大坪三保子、布川まゆみ

○産む力、生まれる力、育つ力を発揮する
ために一助産院の未来の姿とは一

越山茂代（つぐみ助産院） Ⓒ

湯川竹子、長濱真由、

塩見直美、齊藤智孝

○日本各地での周産期医療の問題点と対策

橋井康二（ハシイ産婦人科） Ⓒ ⒫

新垣達也、加藤真紀子、富田芙弥、

森實真由美、仲澤美善

○妊産婦の心身の健康と生活援助支援

古川洋子（滋賀県立大学） Ⓒ

佐藤拓代、廣瀬みどり、

谷川瑞穂、林文子

ワークショップ

○月経カップを通して考える私たちの
well-being !

板谷裕美（滋賀県立大学） Ⓒ

藏本直子（金城学院大学）

吉岡友香子（京都府立医科大学）

学会指定研修 B

○合併症妊娠から学ぶ妊娠の生理・病理

宮坂尚幸（東京科学大学）

市民公開講座

○健康維持を考える

浅尾美和（元プロビーチバレー選手）

市川寛（同志社大学）

福渡努（滋賀県立大学）

広口みどり（日本美腸協会）